

オオタバコガ情報第2号

平成28年9月2日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 ほ場における発生状況

8月下旬におけるほ場での発生量は、キャベツでは平年並の状況です。キクでは平年並からやや少ない状況です。また、ダイズではおおむね平年並ですが、県内全域で発生を確認しています。

2 フェロモントラップにおける誘殺状況

フェロモントラップにおける誘殺数は、東三河地域のキャベツ、キクでは、やや多く、西三河地域のダイズではおおむね平年並の状況です。また、尾張地域のキクでは、やや少ない状況です（図）。

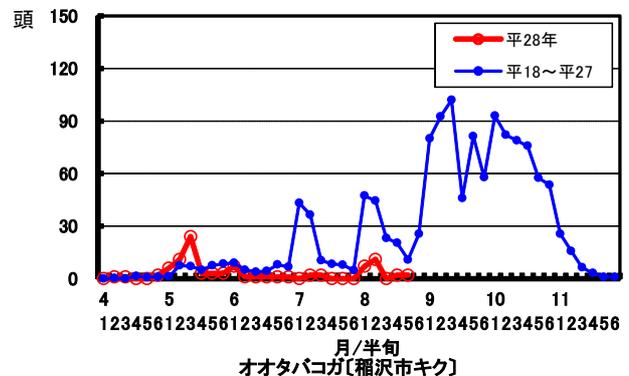
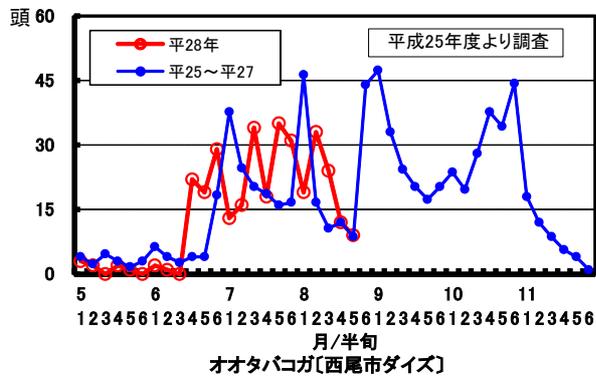
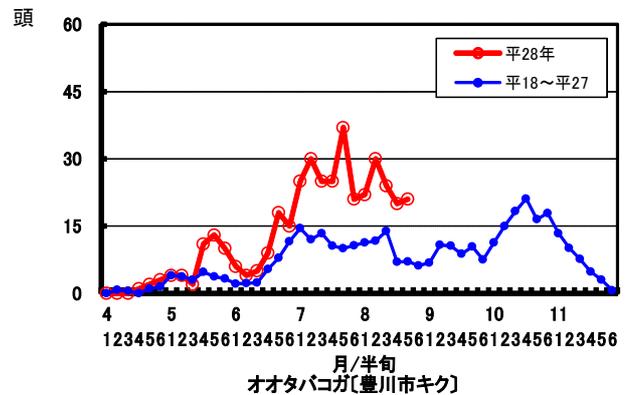
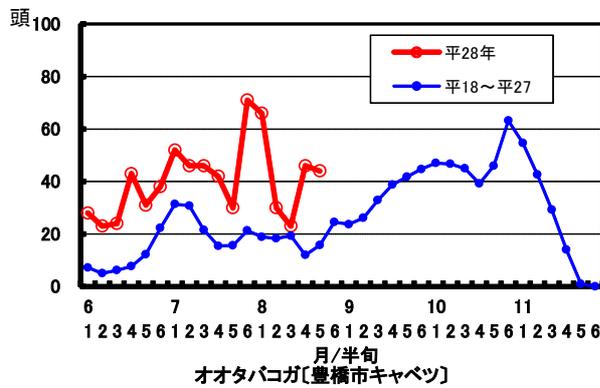


図 フェロモントラップにおけるオオタバコガの誘殺状況

3 今後の発生予測

名古屋地方気象台9月1日発表の1か月予報によると、9月は気温が高く、期間のはじめは降水量が少ない状態が続く所があると予想されています。そのため、今後も本虫の増殖に適する天候が続くと予測します。

ほ場での発生に注意して、防除対策を参考に早めに防除しましょう。

4 防除対策

- (1) キャベツでは、発生初期の防除が重要であり、若齢幼虫のうちにキャベツ又は野菜類に適用のある農薬で防除しましょう（表）。
- (2) キクでは、生長点付近や花蕾を加害されると商品価値がなくなるので、早期発見に努め、キク又は花き類・観葉植物に適用のある農薬で防除しましょう（表）。
- (3) ダイズでは、直接さやを加害することから、発生に気づきにくく、被害が大きくなりやすい傾向があるので、注意が必要です。ダイズ又は豆類（種実）に登録のある農薬で防除しましょう（表）。
- (4) 薬剤感受性が低下しないように、同一系統の農薬を連用しないようにしましょう（表）。

表 オオタバコガに対する主な防除薬剤

作物名	農薬名	使用時期	使用回数	系統
キャベツ	ファルコンフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	I G R（脱皮促進） マクロライド ジアミド ピロール スピノシン
	アニキ乳剤	収穫3日前まで	3回以内	
	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	
	コテツフロアブル	収穫前日まで	2回以内	
	ディアナSC	収穫前日まで	2回以内	
野菜類	フローバックDF	発生初期但し、 収穫前日まで	—	B T
キク	アニキ乳剤	発生初期	6回以内	マクロライド I G R（脱皮促進） ジアミド ピロール スピノシン
	ロムダンフロアブル	発生初期	5回以内	
	フェニックス顆粒水和剤	発生初期	4回以内	
	コテツフロアブル	発生初期	2回以内	
	スピノエース顆粒水和剤	発生初期	2回以内	
花き類・ 観葉植物	アフーム乳剤	発生初期	5回以内	マクロライド プロベニルオキシフェニル
	プレオフロアブル	発生初期	2回以内	
ダイズ	アタブロン乳剤	収穫14日前まで	2回以内	I G R（脱皮阻害）
豆類 (種実)	チューンアップ顆粒水和剤	発生初期但し、 収穫前日まで	—	B T
	サブリーナフロアブル	発生初期収穫前 日まで	—	B T